



あいづばんげ



議会だより

201号

令和3年4月23日発行
福島県会津坂下町議会

坂下マザーズ

設立 平成14年（2002年）日本テレビ「地球は女で回ってる？」という番組の〜主婦たちのオーケストラ〜という企画をきっかけに結成されました。もうすぐ20年になります。

活動内容

町のイベントに参加したり、施設を訪問して演奏しています。バイオリン、ピアノ、チェロ、コントラバス、フルート、クラリネットの楽器編成で、懐かしい曲や人気曲をマザーズ用にアレンジして演奏しています。「春日八郎倶楽部」の方々の交流もあり、カラオケ大会の伴奏として参加させていただきました。

問い合わせ先

代表 新井田恵美子（雪花） 電話83-25559

第1回定例会（3月議会）目次

- 第1回定例会 「町長の施政方針」…………… 2～3P
- 第1回定例会主な提出議案の内容…………… 4～5P
- 予算特別委員会審議内容…………… 6～7P
- 請願・陳情の審査、討論内容…………… 8～9P
- 一般質問…………… 10～15P
- みんなのひろば・編集後記…………… 16P

ひとりが

続可能なまち

に向かって……

齋藤町長

施政方針演説



あらまし

3月4日から17日までの14日間、町長より条例11件、予算16件、その他4件、合計31議案が提出され、全て可決しました。また、請願2件、陳情1件が各常任委員会に付託され、請願2件を採択し、陳情については継続審査となりました。また、議員提出議案2件も可決しました。

①令和3年度策定予定の主要な計画

- 10年後のまちの姿を見据えた新しい視点でのまちづくりを進めます。
- DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進し行政改革や組織機構改革等に取り組みます。
- 第2期会津坂下町まち・ひと・しごと創生総合戦略
- 第3次会津坂下町行政経営改革プラン
- 会津坂下町国土利用計画及び会津坂下町国土強靱化計画
- 会津坂下町地域防災計画及び会津坂下町水防計画

②新型コロナウイルス感染症対策

- 65歳以上の高齢者のワクチン接種について、迅速な開始に向け準備を進めます。

③国保事業

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、診療控えが見られるなど医療費全体が減少しました。令和3年度もその傾向は続くものと予想します。国・県と連携を密にし、事業の適正運営を図ります。

④介護保険事業

- 「みんながつながる生きがいのある健康長寿社会」を基本理念とし、令和3年度から令和5年度までの3年間を計画期間とする、第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定しました。
- 地域で高齢者を支え合うしくみづくり、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自立した日常生活を営めるよう支援していきます。



人口が減少しても**活力**があり、町民一人一人 生きがいを持てる**持**

⑤建設行政

- 橋梁整備事業・・・橋梁長寿命化修繕計画に基づき、長井橋の修繕工事のほか14橋の定期点検を進めます。
- 下水道整備事業・・・坂下中央処理区において約1.4km、坂下西処理区において約270mの管渠埋設工事を進めます。

⑥農業行政

- 米政策・・・「米づくり」にこだわり、農家所得の確保を最優先課題に位置付け、政府備蓄米と飼料用米の作付を生産調整の大きな柱として水稻作付による需給調整推進を図っていきます。
- 林業政策・・・令和元年度に策定した年次計画に基づき、令和3年度も勝方・大村地区周辺の森林整備を実施予定です。



⑦教育行政

- G I G Aスクール構想に基づくICT環境の整備については、小中学校へのタブレット端末等の機器は全て納品済みとなり、各種設定作業を進めています。
- 新型コロナウイルス感染症のリスクを可能なかぎり低減したうえで、今後も保護者の協力を得ながら教育活動を実施していきます。



⑧子育て支援

- 令和3年度の保育施設入所者について、待機児童がゼロで迎えられる予定です。
- 子供のためになる、切れ目のない子育て支援を継続して行い、子育てに喜びを感じられ、子どもが心身ともに健やかに育つ町を目指します。

主な提出議案の内容

条 例

★議案第3号「町長等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例」

町長は、給料月額30%を減額、副町長及び教育長は給与月額15%を減額する。実施期間は、町長の任期が令和3年6月15日をもって満了することから、令和3年4月1日から令和3年5月31日までの2か月間とする。

★議案第12号「会津坂下町坂本コミュニティセンター条例を廃止する条例」

大沢区地内に町が所有する「坂本コミュニティセンター」を、会津坂下町公共施設総合管理計画における町有財産の適正化方針により「集会所に類似する町有財産」を立地する行政区へ譲渡するため、その条例を廃止するもの。

★議案第13号「会津坂下町勤労者交流センター条例を廃止する条例」

朝立区地内に町が所有する「会津坂下町勤労者交流センター」を、会津坂下町公共施設総合管理計画における町有財産の適正化方針により、「集会所に類似する町有財産」を立地する行政区へ譲渡するため、その条例を廃止するもの。

そ の 他

★議案第14号「町道認定について」

- ①五浪美術記念館の北側を起点とし、町道「古坂下線」までのコの字型の幅員6.0m、延長129.5m。
- ②主要地方道「会津坂下・会津高田線」から町道「勝大線」を南方向へ約70m地点を起点とし、町道「中岩田2号線」までの幅員6.0m、延長129.5m。
- ③町道「勝大線」から町道「中岩田2号線」を西方向へ約20m地点を起点とし、北方向へ延びる幅員6.0m、延長46.1m。

★議案第15号「財産の無償譲渡について」

「会津坂下町坂本コミュニティセンター」を大沢区に無償で譲渡する。

★議案第16号「財産の無償譲渡について」

「会津坂下町勤労者交流センター」を朝立区に無償で譲渡する。

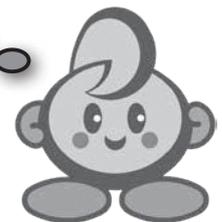
★議案第33号「工事請負契約の締結について」

工事請負契約の目的は「会津坂下町テレワークセンター建設工事」。
入札の方法は、制限付一般競争入札総合評価方式特別簡易型です。
契約の金額は、税込み9,680万円で、契約の相手方は、福島県河沼郡会津坂下町大字牛川字砂田565番地、マルト建設株式会社です。

議案第12号及び15号と、
議案第13号及び16号は
連動しているよ

会津坂下町テレワーク センター建設工事

テレワークセンターは・・・
コロナ禍でも密をさけて仕事ができるように建設するよ。



★建設場所

旧若宮幼稚園及び若宮コミュニティセンター用地（大字牛川字寿ノ宮地内）。

★工事概要

木造平屋建て、延床面積297.28㎡。

★スケジュール

旧若宮幼稚園を解体しテレワークセンターを新築し、引っ越し後に若宮コミュニティセンターを解体工事完了は令和3年9月末を予定しています。



審議案件に対する賛否の状況 (賛否が分れた議案)

件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	目黒克博	蓮沼文明	物江政博	赤城大地	横山智代	渡部正司	小畑博司	佐藤宗太	山口享	渡部順子	五十嵐一夫	酒井育子	青木美貴子	水野孝一
議員提出議案第2号 学校における甲状腺検査の継続に関する意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議長
上記以外の議案は賛成全員で可決しました。 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 議長は採決に加わりません														

一般会計

令和2年度会計補正予算の主な内容

会計名	補正額	補正後	主な補正内容
一般会計補正予算 (第11号)	▲2,865万1千円	94億5,720万5千円	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスワクチン接種にかかる費用の増 各種事業費の確定による増減

特別会計

会計名	補正額	補正後
国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	751千円	19億17万円
介護保険特別会計補正予算(第5号)	2,304千円	23億2,687万2千円
後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	▲876千円	1億9,438万6千円
下水道事業特別会計補正予算(第5号)	▲935千円	5億7,609万3千円
坂下東第一地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第5号)	1,886万2千円	2億4,352万9千円
農業集落排水事業特別会計補正予算(第5号)	▲1,238千円	7,090万8千円
水道事業会計補正予算(第4号)	「水道事業収益」 ▲610万円 「水道事業費用」 ▲284万8千円 「税抜当期純利益」 ▲29万円	「水道事業収益」 5億3,140万2千円 「水道事業費用」 4億6,617万5千円 「税抜当期純利益」 5,885万3千円

前年度より
4億3,000万円増

「げがいい」と思えるまちにするため な予算



山口 享 委員長

全て全員賛成であり、議会と執行部が一丸となり、財政健全化へしっかりと取り組む姿勢の現れであったと思えました。

横山 智代 副委員長

慎重かつ活発に審議がなされました。

あらまし

3月11日及び15日に議場において、委員14名全員出席のもと、予算特別委員会が開催されました。一般会計予算、特別会計予算、計8件について審議を行い、全て全員賛成で可決しました。

主な質疑・答弁内容

一般会計予算について	
質問	答
① コロナ禍での町税収減による事業への影響は。	多少ありますが、臨時財政対策債を活用していきます。
② 町長の施政方針の中で今年度は業務改善等の行政改革や組織機構改革の年であり、組織機構の見直し状況等を見極めたくうえで12月の定例会までに示すとのことですが、現在構想の途中ではありますが、どのような方針なのか伺う。	職員数、そして職員の男女の比率が問題となっており、近年採用した職員の6割が女性です。将来の坂下町のために抜本的に考えていかなければならない時期になっていると感じています。条例などの改正が伴うため、12月定例会までには案を示し翌年4月から万全な組織体制で職務に専念したいという考えです。
③ 獣害対策の予算は増えているが、電気柵の予算が少なく取り合いになるのではないか。	一つの農家に対し上限10万円の補助として、令和3年度は5件分を計画しました。行政区で行うような大規模な電気柵の設置については、中山間や多面的事業を活用し設置していただくことを基本とし、不足の場合は補正予算で対応したいと考えています。
一部を囲っても他に被害が出る心配がある。大規模な対策をしないと被害を防止することはできないと思うが、対策の方法について今後見直す考えはないのか。	町としても集落説明に伺い、対策の必要性や方法について町の考えを伝えていますが、集落単位での大規模な対策については、集落の理解や協力が無いと進めることが出来ないのが現状です。今後、国・県補助事業を活用した、集落ぐるみでの対策を推進していきます。

黙 禱

3月11日、東日本大震災及び東京電力第一原子力発電所の原発事故から10年目を迎え、午後2時46分に黙禱を捧げました。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、そのご家族や被災された方々に、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

令和3年度 当初予算 **72億5,000万円** やっぱり “ばん 積極的

質問	答
④町営スキー場周辺施設管理運営委託料の内容について伺う。 町営スキー場は現在使用していないが、今後も使用していない施設について委託料を支払い続けるのか。	単年度契約で、国有地79,829㎡分の賃借料と民有地の所有者2名に対し支払っています。 現状復帰の返還が条件であり、リフトの撤去費用等が高額のため、今後の財政状況を見ながら検討していきます。
⑤坂下厚生総合病院負担金についてどのように支払っていくのか。長期的計画があれば示して欲しい。	令和3年度から10カ年計画で返済予定です。令和3年度は経過措置である過疎債を活用し1億1千700万円を返済し、令和6年度までの財政健全化期間中は2～3千万円程度に抑え、その後残りを返済する計画です。
⑥小学校費の備品購入費で対象となる学校名および学年を伺う。また、来年度以降も順次交換していくのかも伺う。	令和3年度の小学校の備品購入費の机・椅子については、南小及び東小の新3年生100台及び新4年生の114台を予定しています。新5・6年生分については、今後できるだけ早期に更新できるように対応していきます。
⑦ふるさと納税寄付金について、昨年度の最高額と件数及び1件当たりの平均納税額はどのくらいか。	最高額は30万円が1件ありました。平均額は1万4千円であり、寄付が一番多いのは1万円のコースです。
⑧病児・病後児保育事業の今後の方向性について伺う。	ファミリーサポートの中で実施している形になっていますが実績はありません。保護者へアンケートを行ったところ、専門的なところに預けたいという要望もありますが、自分や家族で診ますという回答が多かったのも現状です。今後も関係機関と協議を継続し、保護者の想いを大事にしながら子ども支援の充実を図っていきたい。

国民健康保険特別会計について

質問	答
①人間ドック助成金は坂下厚生総合病院以外も認めるべきではないか。	坂下厚生総合病院は新築移転されるので内容の充実を図ります。

下水道事業特別会計について

質問	答
①使用料・負担金の収入が、総務費と管理費とほぼ同額、職員経費まで賄われていない状況について。	3年ごとに料金体系を見直ししながら充足率を高めていきたい。

一般会計主な歳入

★町 税	14億1,234万9千円
★地方交付税	30億1,862万円
★地方交付税	30億1,862万円

一般会計主な歳出

★新型コロナウイルス感染予防	6,805万9千円
★子育て支援・教育関係	8億949万6千円
★健康づくり・福祉の充実	15億2,298万9千円
★産業・商工業の振興	4億6,087万円



賛成

渡部正司議員

住民のための全ての事業にSDGsの考え方を活用し、各事業の目的・目標を明確に示したステップを高く評価します。指摘の一つ一つ真摯に取り組んだ様子がわかります。明確な目標もなく緊縮一点張りの印象だったこれまでの予算から脱却し、目的やあるべき姿を追うことを見据えた内容であると評価します。

賛成

佐藤宗太議員

『財政健全化』とともに『コロナ対策』に努められている中、非常に難しい予算編成だったのではないかと思います。社会変化に対応した行政運営、行政サービスの提供により、第6次会津坂下町振興計画に掲げたまちの将来像へ向かって着実に進んでいただくことを要望し賛成します。

賛成

五十嵐一夫議員

本案に対し賛成するものの、意見・要望を申し上げます。坂下高校が大沼高校に統合となりますが、令和3年度は統合の詳細が確定します。積極的に調整にあたっていただきたい。町長退職金について廃止減額の取り組みを、福島県内に会津坂下町から先陣を切って発信していただきたかった。コロナの影響で先行き不安ですが、夢と希望が膨らむ事業の執行に取り組んでいただくよう希望します。

賛成

酒井育子議員

町長就任当初から事業の取捨選択と学校の適正化による地方債の返還を最重点とし、財政の健全化、人口減少、子育て環境の充実などソフト事業に重きを置き、過疎対策に取り組み、振興計画で示された予算になっている。財政厳しい中、今年度末には基金の増加や地方債残高の減少と明るい兆しが現れており、引き続き活力あるまちづくりに頑張る事を強く要望し賛成討論とします。

賛成

物江政博議員

財政健全化アクションプランに基づき、財政調整基金の確保など町財政の健全化が着実に前進していると感じます。厳しい財政状況にあっても、住民サービスの維持・向上に努めていくことが重要であり、当町の明るい未来が描けるよう、いっそうの努力と創意工夫を要望し、賛成討論とします。



令和3年度へ繰り越す事業

	No	事業名	繰り越し金額(千円)	完成予定
一般会計	1	地域コミュニティセンター運営事業	4,070	令和3年6月
	2	JR会津坂下駅公衆トイレ整備事業	21,000	令和3年6月
	3	テレワークセンター整備事業	108,709	令和3年8月
	4	立木観音公衆トイレ整備事業	16,129	令和3年6月
	5	戸籍総合システム更新事業	6,490	令和3年4月
	6	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	46,963	令和3年9月
	7	農村地域防災減災事業	3,218	令和3年11月
	8	ふくしま森林再生事業	46,473	令和3年7月
	9	橋梁整備事業	32,890	令和3年7月
	10	坂下東第一土地区画整理事業(一般会計繰出)	1,000	令和3年7月
	11	公共下水道事業(一般会計繰出)	5,228	令和3年11月
	12	農業施設災害復旧業務	10,000	令和3年11月
下水特会		公共下水道事業	86,368	令和3年7月
坂下東特会		坂下東第一土地区画整理事業	19,550	令和3年7月

請願・陳情の審査

	受理年月日	件名	請願・陳情者氏名	紹介議員	付託委員会	審査結果
請願第1号	令和3年2月17日	国に対し、「再審法（刑事訴訟法の再審規定）の改正を求める意見書」の提出を求める請願書	福島市舟場町3-26 日本国民救援会 福島県本部 会長 広田 次男	五十嵐一夫 小畑 博司	総務 産建	採択
請願第2号	令和3年2月22日	学校における甲状腺検査の継続に関する請願	河沼郡会津坂下町大字大 沖字上野1170-1 会津の大地と健康を考える会 会長 千葉 親子	佐藤 宗太 渡部 正司	文教 厚生	採択
陳情第1号	令和3年2月22日	「江川綱弘いじめ事件再調査」に関する陳情書	会津坂下町大字五ノ併字 田中丙91番地 江川 和弥		総務 産建	継続 審査

請願について 私はこう考える

討 論



賛成

横山智代議員

えん罪は国家による最大の人権侵害の一つです。再審は無実でありながら罪に問われた人々を救済する最終手段です。えん罪被害者を一刻も早く救済するためにも地方からも声をあげる事が必要です。

賛成

赤城大地議員

刑事訴訟法とはそもそも、刑法を実現するための手続法であることから、「犯罪が抑止された安心安全な社会」を円滑に享受することができなくても刑事訴訟法の意味をなさない。しかしながら刑事訴訟法において再審の手続きに不透明な部分があるという声がある以上、その是正を求めていくことは国民にとって、町民にとって有意義であると考え、賛成の討論とします。

請願第1号

賛成

小畑博司議員

県民健康調査の甲状腺検査は原発事故当時18才未満だった方を対象に行われており、この検査によって早期にガンが見つかられています。学校ごとの検査がなくなれば受診者は少なくなってしまいます。これからも対象者を見守っていくには学校ごとの検査の継続が必要です。

賛成

渡部正司議員

請願の甲状腺検査については「過剰診断」との意見があるが、診断は医師の裁量です。発見された甲状腺がんの原因が被爆ではないとするなら、そのエビデンスを確立する上でも継続した検診が求められます。結果的に検査を継続することは子どもたちの健康の見守りに寄与するものです。

請願第2号

賛成

横山智代議員

事故当時の被ばく線量は今なお不透明であり、また影響の受け方も個人差があります。そんな中、多くの子供たちが精神的に不安をかかえています。子供たちの身体と心の健康の為にも継続すべきです。

反対

山口享議員

この請願の論点は、各学校で行われている集団甲状腺検査の実施であります。当初は、県民の安全安心につながるものでしたが、10年が経過し、そのメリットが少なく、被ばくの影響が評価できないほど線量は低くなりました。無症状の子どもたちを対象とする今の検査は、過剰診断であります。当会津地区の学校では、その必要がないものと判断し反対いたします。

一般
質問

議員が町政を質す！

第1回定例会では9人の議員が一般質問を行い、2日間にわたり活発な議論を展開しました。質問と答弁を要約した内容は、11ページから15ページです。

質問議員（質問順序）		質問項目	頁
1	渡部正司	1. 町長のリーダーシップについて	P 11
2	五十嵐一夫	1. 町長の政治姿勢を問う 2. 東第一地区土地区画整理事業の抜本見直しについて 3. 地区集会所建築に際し、補助を支出していますが、集会所の用地の立地条件をどう考えているのか 4. ゴミ不法投棄対策として、ゴミ集積所に監視カメラの設置を	P 11
3	物江政博	1. 除雪対策について 2. 有害鳥獣対策について 3. 交通行政について	P 12
4	横山智代	1. 「全世代型社会保障改革」に関して 2. 介護保険について 3. 福祉行政について	P 12
5	蓮沼文明	1. 新年度に向けてのBMI鶴沼球場周辺施設の整備対策事業について 2. 鶴沼緑地公園歩道橋の架け替え修繕工事等について 3. 坂下厚生総合病院の跡地利用について	P 13
6	赤城大地	1. 都市計画、土地利用計画について 2. 最近、球切れした街路灯や防犯灯の交換が遅れているとの声が行政区から多く聞かれるようになった。この原因は発注先を限定していることにあると思われるが、対策を講じる考えはないか	P 13
7	佐藤宗太	1. 福祉行政について 2. 教育行政について 3. 建設行政について	P 14
8	小畑博司	1. コロナ禍の町民のいのちと健康をどう守るか 2. 農業振興で活性化し、楽しい健康的なまちづくりを期待する 3. 安心・安全なまちづくりを推進せよ	P 14
9	目黒克博	1. 町防災のあり方を問う	P 15

一般質問・・・議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点を質すこと。

会津坂下町議会では質問答弁を含めて、1人50分以内としています。



渡部正司 議員

3期へ立候補の意向は

・・・(明確な意向を示さず)

問 これまでの首長としての行動(リーダーシップ)をどう評価しているか。また、当町における首長としてのリーダーシップをどのように考えているか。町長の考えや活動の発信をどう考えているか。

答 町長として8年間、町政を担ってまいりました。町長としてのリーダーシップとは、町の進むべき方向を見定め、的確な意思決定のもと、住民にわかりやすく説明をしながら、政策を執行していくことであると考えております。私の考えや町の施策等を町民へ広く発信することは非常に大切なことであり、リーダーシップの重要な要素であると認識しております。毎月の広報誌での「町長のスマイルトーク」や「新型コロナウイルス感染症対策本部からのお知らせ」により私の考えをお伝えしてまいりました。

町民の利便性を向上させるとともに、職員の職場環境を改善することで、より質の高い行政サービスを提供してまいりたいと考えております。コロナ禍における新しい生活様式を具現化し、浸透させ、後世に遺すことで、誰一人取り残すことなく、町民の命と暮らしを守ることが、私の責務であると考えております。

問 町民の暮らし、町の発展にどのように関与すると考えているか。
答 DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進により、業務の効率化や組織機構改革等を実施し、



齋藤町長のスマイルトーク

「梅の花」

厳しかった寒さもあと少しとなりました。暖かな春を思い、もうひと踏み張りといったところです。
寒風の中、梅の花に春の訪れを感じる方も多いと思います。梅は寒さの中にひっそりと咲き、凛とした美しさを感じられます。その花言葉が「気品ある美しさ」というものなはずです。
松竹梅は中国では「厳しい時の三人の友」を指すともいわれ、松は苦しくても根を強くはり忍耐強く真心のある人、竹は苦しい時でも一本筋の通った人、梅は苦しみに耐えながらもやさしさを忘れない人と言われています。
コロナ禍によりまだ厳しい状況は続きますが、梅の花のようにコロナ終息の春を目指して頑張ります。

広報誌「齋藤町長のスマイルトーク」



五十嵐一夫 議員

坂下高校と会農高の統合への関わりは

時間をかけ議論すべきと提言

問 私が行った、「坂下高校を大沼高校でなく会農高に統合を」の民意調査の結果、賛成407、反対0でした。

答 坂下高校と会農高の統合の実現のために町長はどのような行動をしたのか。令和元年7月大沼高校、令和2年1月坂下高校で開催された「改革懇談会」において、慎重かつ時間をかけた議論をすべきであるという発言をしてきました。

教育長との面談の際は両校の統合の申し入れをしてきました。

問 町長退職金の不支給・廃止について取り組みをするよう求めます。

答 2期目満了後についても福島県市町村総合事務組合の規定通り手続きを進めます。

区画整理抜本見直しできるのか

大規模な変更は困難

問 地区の中で大きな面積を占める県有地についてどのように扱うのか。

答 令和6年を目途に県に具体的な用途を示す必要があり、利活用方針の早期決定に向け、関係各所と協議を進めていきます。



原野化し、土砂の仮置き場の県有地

問 通称原街道を延伸しての、町中喜多方街道交差点への接続の見直しはあるのか。

答 65%まで移転が完了している中で、大規模な変更は困難であり、現計画を進めていきます。

問 集会所建築の際の立地条件は。用地確保できれば道路整備を考えたい。
答 ゴミ集積所監視カメラ設置支援を。町に3台有り貸与できます。



物江政博 議員

公共の雪捨て場の開設を求める

開設に向け、検討しています

問 当町に以前あった雪捨て場を廃止した要因は何か、また今後開設する施策はあるか。

答 以前は、県道喜多方会津坂下線八千代橋上流側宮川の一部を雪捨て場として開放していましたが、一般ごみの混入が多く河川環境の悪化を招いたことから、開放を中止しました。今後の雪捨て場の検討については、ばんげひがし公園北側を検討しています。また、使用後の現状復旧作業を実施するため利用者を登録制にする検討もしています。

問 登校時間に間に合う歩道の除雪は可能か。

答 通学路における除雪につきましては、歩道の除雪作業も車道と同じ積雪量15センチメートルの出動基準で通学に支障のないよう出勤し、午前7時を目途に完了するよう努めていますが、状況によっては間に合わない場合もあります。



雪の歩道を登校する小学生

有害鳥獣の対策と方針を問う

被害防止に向けた対策を展開

問 令和3年度以降の有害鳥獣の対策と方針を問う。

答 町といたしましては、町、行政の電気柵設置に対する新たな補助制度を創設するなど、鳥獣被害の未然防止や、拡大抑制に向けた取り組みを支援してまいります。



横山智代 議員

全世代型社会保障改革をどう捉えるか

町民福祉の向上につながることを期待します

問 75歳以上の窓口2割負担導入による人数と給付費の減少は。

答 現行の1割から2割に引き上げられる対象者は、単身世帯の場合合は年収200万円以上、複数世帯の場合は後期高齢者の年収合計320万円以上の方となっております。令和元年中の収入による試算結果では、当町においては160名の方が対象となり、後期高齢者被保険者の2,999名の5.3%となっております。2割引き上げに対する配慮措置として、長期間受診する方の負担軽減を図るため、負担増加額において月3千円の上限を3年間講ずることとしています。

これも質問

問 総合検診に聴力検査を加えることはできないか。

生活にお困りの方への支援対応は

各支援制度を活用し支援に繋がっております。

問 生活にお困りの方の把握と支援体制はどのようになされているのか。

答 様々な事情により、生活にお困りの方からのご相談が今年度は





蓮沼文明 議員

BM1鶴沼球場のBSSO盤への移行実現は

早期に予算を確保し、BSSO盤への移行完了に取り組んでまいります

問 長年懸案となっている現在のBM1鶴沼球場のSBO盤について、今や公式大会で世界基準となっているBSSO盤への移行工事実現に向けて、町の予定計画を伺う。

答 BM1鶴沼球場のSBO盤改修につきましては、現在、改修内容等について調整を進めており、早期に予算を確保し、BSSO盤への移行を完了できるように取り組んでおります。また、施工時期については、高野連等、各種団体との調整をしております。

鶴沼緑地公園歩道橋の早期架け替え修繕は

早期の修繕の実現に向けて、引き続き調査研究をし取り組んでまいります。

問 長年通行止めとなっている鶴沼緑地公園歩道橋については、早急な架け替え工事が望まれるが、新年度に向けて町の取組み方針を伺う。

答 鶴沼緑地公園歩道橋については、老朽化が著しいことから危険防止のため、現在は使用を禁止しておりますが、ばんげひがし公園との往來に

不便をきたしており、公園の景観や安全管理上も望ましくないことから、早期の修繕が必要であると強く認識しております。しかし、修繕には多額の費用が必要であることから、クラウドファンディングなど、様々な手法による民間資金の活用ができないか、現在、調査研究を進めております。

早期修繕の実現に向けて引き続き取り組んでまいります。



1日も早い修繕が望まれる鶴沼緑地公園歩道橋

これも質問

問 坂下厚生総合病院の跡地利用については、会津坂下町民の総合的な民意を反映すべきと考えるが、今後どのようなプロセスを経て最終的な決定に至るのか、町の方針並びに見解を伺う。

問 町民プール及び駐車場トイレについては、町内外企業からのネーミングライツ制度導入も充分可能かと考えるが、町の見解を伺う。



赤城大地 議員

公有・民間施設の跡地利用の計画は

都市計画に合わせて関係機関と協議中です

問 町内において公有施設または大型の民間施設の跡地が散見されるが、これらについて、どのように都市計画または土地利用の計画の中に組み込んでいくのか今後の方針を伺う。

答 本町の都市計画についてはマスタープランにより定めており、用途地域などの地域地区や地区計画、都市計画道路や都市施設などの基本指針や町づくりの方向性を示しております。

しかし、個別の建物等を含めた跡地の活用については都市計画の規制誘導に沿った中で検討していただくようになっており、町としても関係機関と協議、要望、提案してまいります。

問 今後、予見される坂下高等学校の跡地について、どのような利活用方法が考えられるか。

答 会津地方振興局管内において、共通する課題を解決する「会津地域課題解決連携推進会議」が設置されたところではございますが、課題解決の取り組みを実現していくためには、より新しい県と市町村の連携の在り方

が必要と思われれます。そのため、統合後の当該跡地について、そのための連携拠点施設とすることも考えられ、今後関係機関と協議してまいります。(その他の施設については表を参照)

場所	利活用方法
① 中村区旧県営住宅跡地	活用方法を県と協議中
② 旧農業試験場跡地	〃
③ 坂下厚生総合病院※	流入人口の増加を図る利用が考えられる
④ 坂下高等学校	県・市町村との連携拠点施設としての利用が考えられる

③は今後跡地となることが予定されている土地。また全てにおいて跡地利用については第一義的には管理者が決定すべきであると町は認識しています。



佐藤宗太 議員

福祉行政におけるコロナ対策は

迅速に安心してワクチン接種をしていただけるように取り組んでまいります

問 本町のコロナ対策及びワクチン接種計画は。

答 当町におきましては、1月中旬に生活課福祉健康班内に、接種事業推進チームを立ち上げ、現在、高齢者の方々への優先接種の開始に向け、体制構築のために関係機関等と協議を進めております。しかし、ワクチン供給が世界的にひっ迫している影響から、当初予定より遅くなることが国から示されております。

接種計画におきましては、人員体制の整備、システム改修、クーポン券の印刷・郵送、接種会場選定、超低温冷凍庫の配備、物資等の確保、町民のみなさんへの情報提供と相談体制確保などについて、準備工程を含めた計画を策定しており、町内医療機関にご協力いただくとともに、両沼管内町村間で連携し、準備を進めております。

問 基礎疾患によりワクチンを接種できない方やその家族等、医療機関、福祉施設等への支援の考え方は。

答 基礎疾患を有する方は、優先接種対象者とされており。



過去の集団健診の様子

これも質問

問 通学路の危険箇所の修繕計画は。
問 脆弱性が懸念されている建物の現状とその耐震強化や建て替えの計画は。



小畑博司 議員

コロナ禍の町民のいのちと健康をどう守るか

誰ひとり取り残すことのないきめ細やかな支援を継続して実施します

問 ステイホーム中心の生活が長引き、新生活様式など人とのつながりが制限される中で、精神的にも肉体的にも疲弊し、健康被害が加速化しているのではないかと。

答 令和2年度生活支援事業においては、「全町民に対する生活支援」や、「商工業者等への支援」など六つの柱を掲げ実施してまいりました。令和3年度につきましては5月をめぐりに実施計画をお示しし、誰ひとり取り残すことのない、きめ細やかな支援を継続して実施していくことで町民のくらしと健康を守ってまいります。

農業振興で活性化し、楽しく健康的なまちづくりを期待する地域経済の活性化と、魅力あるまちづくりに重要な取り組みです。

問 農業のみならず、少子高齢化は深刻な影響をもたらしており、そこで、後継者のいない農地を活用して、「市民農園を開園する」などの施策によって農地の荒廃を防ぎ、か

つ、町民の交流によって活性化につなげられないか。食物アレルギーの子どもを持つ若い方々の中にも「無農薬栽培」や「有機栽培」に挑戦してみたいというニーズは潜在していると思われ、考えを伺う。

答

当町の基幹産業である農業の振興と活性化は、地域経済の活性化や「後継者不足」「米価下落」等により大変厳しい状況が続いており、現在の農業を取り巻く環境は「高齢化」や「後継者不足」「米価下落」等により大変厳しい状況が続いており、このようなかで市民農園の開園は農作業を通じた交流が生まれ、さらには指導する高齢者の生きがいとなり、健康的なまちづくりにつながるものと考えておりますので、ニーズを把握しながら農業活性化策の一つとして検討してまいります。

これも質問

問 坂下産のコメで防災食・備蓄食を作るう。

問 獣害対策・災害対策にドローンを活用せよ。



目黒克博 議員

町防災のあり方について問う
迅速かつ的確な対応に努めてまいります

問 現在の情報伝達方法はどのようなになっているか。

答 町民に災害情報等を確実に伝達する為、一つの手段に頼らず複数の手段を組合せ強化することが重要と考えています。町では防災行政無線、各携帯会社による緊急速報メール、アラートでのテレビテロップ放送、ヤフー・ジャパンの協定による防災速報などの複数の防災伝達手段で、災害時の対応に備えています。また只見川河川沿いの集落には各戸に受令機の設置と放送を聞き漏らした方には、電話回線を使用して通報の再確認が可能なシステムを追加しております。

問 会津坂下町防災マップの更新について。

答 町防災マップは平成28年2月に作成し全戸配布がなされ5年が経過しました。近年の自然災害は激甚化・頻発化していることや、水防法改正によって想定しうる最大の降雨に対した浸水想定区域見直し、土砂災害危険区域・火山災害警戒区域追加など、令和4年度の改訂を予定しています。

問 防災訓練時の自治会等との連携について。

答 当町の防災訓練は「会津坂下町地域防災計画書」を基本に、対象地域に起こりうる災害を想定し、関係団体・地区住民の方に参加いただいています。各行政区の訓練については「町避難行動計画」の内容を区長・自治会長に事前説明し訓練当日は、住民安否確認・一時避難所の誘導、訓練本部への報告を実施します。災害が発生した際には「会津坂下町避難行動計画書」及び「会津坂下町非常通信対応マニュアル」に基づき、町民の生命・財産を守るため迅速かつ的確な情報収集・発信に努めてまいります。



教えて！議会のことば Part 4



◆請願・陳情

請願と陳情は、要望等を議会に訴える手段という点では同じですが、請願は憲法で保障された国民の基本的権利であり、その方式や処理の手続きなどが定められています。また、請願書を提出する場合、紹介議員が必要です。陳情は紹介議員の必要はありません。

◆閉会中継続審査

会期中に議案などの審査を終了することが困難な場合に、議会の議決によって、会期が終了した閉会後も引き続いて委員会で審査を行うことです。

◆特別委員会

常に設置されている常任委員会に対し、必要のある場合や特定のものを審査するために設置される委員会のことをいいます。当町議会では、予算特別委員会、決算特別委員会、広報広聴特別委員会、議会改革特別委員会、行財政改革検討特別委員会があります。

オンラインによる議員研修開催

令和3年2月19日、関西学院大学大学院経済学研究科人間福祉学部の小西砂千夫教授による「国の第3次補正予算に伴うコロナ対策及び令和3年度の地方交付税」について、ZOOMを使用したオンライン研修を行いました。





みんなのひろば



稲垣宗平さん
(東原)

花で
まちおこし

私は「デルフィニウム」という花を栽培しています。この花は主に結婚式、卒業式などのイベントで業務用として使われます。そのため、昨年の新型コロナウイルスでの緊急事態宣言下で価格の暴落がありました。しかし町担当者の計らいで、補助金の申請にお世話になり大変助かりました。
ワクチン接種で早期に新型コロナウイルスが収束し移動制限がなくなればと思います。会津坂下町ではトルコキキョウ、ストック、ひまわりなどの栽培者が高齢化等で年々減少しております。今後は町や関係機関と連携協力し栽培面積の拡大で出荷量を増やし、多くの花市場に出荷をしてブランド化につなげ、そして会津坂下町も花の一大産地となる事を夢見しています。



渡部孝子さん
(村田)

あれから
40年!!

私は、すぐ隣の会津若松市から縁あって会津坂下町に嫁いできました。会津坂下町の住民となって40年が過ぎました。国道が拡幅され、宮古橋が新しく架け替えられました。前の橋は幅も今より狭く、トラックやバスなどずれ違うのが恐かったものです。また、基盤整備により農道も整備され、堤防が補強され、川の流れも大きく変わりました。
当時、我が家の茶の間には近所の方々が茶飲み話に花を咲かせていました。今ではすっかり寂しくなっていました。子どもたちが育つころ、いつも賑やかな声が聞こえていましたが、今は、子どもの声が聞こえることは珍しくなっています。
退職して改めて自分の住んでいる地域をゆっくり眺められるようになりました。いろいろ変化してきた所もありますが、地域のよさや、人のよさを感じながら、これからもここで生活していきたいと思っています。

次回定例会のご案内

令和3年第2回定例会は、6月24日(木)から7月2日(金)までの会期(予定)です。
一般質問は6月28日(月)、29日(火)午前10時開会予定です。
傍聴にぜひお越しください。傍聴の際はマスクの着用をお願いいたします。

編集後記

早々とソメイヨシノも葉桜となりましたが、コシアブラなどの山菜が春を魅力的にしています。一方ではコロナの発生によって潜在的に日本社会の弱さが浮き彫りになり、薄氷を踏むような生活を余儀なくされていた方々の「いのちとくらし」が危機にさらされています。持続可能な社会を実現するための支え合いを実践するとともに、今こそ、全議員の総力を結集して、社会の歪みをただしていかなければと強く感じております。

(委員 小畑博司)

広報広聴特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 青木美貴子 |
| 副委員長 | 横山 智代 |
| 委員 | 目黒 克博 |
| 委員 | 蓮沼 文明 |
| 委員 | 小畑 博司 |